

事業番号	15 04 09	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援教育充実事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト	8-1-4 教育再生プロジェクト		課・室	特別支援教育課		
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実		E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp		
		5 すべての子どもの学びを保障する支援		実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	特別支援学校や小・中学校における特別支援教育の専門性や教師の支援力の向上を図り、障がいのある児童生徒の自立と社会参加に向けた力の育成をする。				
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校児童生徒の重度化・重複化、多様化に対応するため、専門的な自立活動教育を充実するための体制づくりや、特別支援学校の専門性を活かしたセンター的機能の充実が必要。 発達障がい等のある児童生徒が増加する中、児童生徒の教育ニーズに応じた適切な教育の場の保障が必要。 「長野県特別支援教育推進計画」に基づき、具体的施策を明確にし、実施していくことが必要。 				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 平成19年度4月1日 特別支援教育の推進について(通知) 文部科学省 長野県特別支援教育推進計画			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	<ul style="list-style-type: none"> 自立活動担当教員の増員 20人(通算40人増) 学校介助職員の配置 20人 小学校LD等通級指導教室の増設 10教室 				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
	1. 自立活動担当教員の増員	直接	296,000	296,000	444,000
	2. 自立活動教育を充実させる専門職員配置事業	直接	26,438	24,591	26,969
	3. LD等通級指導教室の増設	直接	76,500	76,500	76,500
	4. 長野県特別支援教育連携協議会の開催	直接	237	201	283
			合計	399,175	397,292
					547,752

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算		200,960	399,175	547,752
	補正予算		-986		
	合計(A)	0	199,974	399,175	547,752
	一般財源		141,609	266,084	365,147
	県債				
	国庫支出金		58,253	132,979	182,490
	その他	0	112	112	115
	決算額(B)		197,645	397,292	
概算人件費	職員数(人)		0.20	0.20	0.20
	概算人件費(C)	0	1,652	1,655	1,655
	概算事業費(B(A)+C)	0	201,626	400,830	549,407

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
自立活動担当教員の増員	20人	40人	40人	達成	60人
学校介助職員の配置	20人	20人	20人	達成	20人
小学校LD等通級指導教室の増設	5教室	10教室	10教室	達成	-

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 自立活動担当教員の増員により、特別支援学校のセンター的機能として地域の小中学校の自閉症・情緒障害特別支援学級への巡回支援の対象校数が、H26の118校からH27は193校へ増えた。 学校介助職員の配置により、特別支援学校における自立活動担当教員による指導時間を十分確保することができた。 LD等通級指導教室を10教室増設したことにより、県下で合計28教室となり、通級利用者数は、H26の219人からH27は279人へと増加した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ・障がいのある児童生徒が重複化・多様化する中、ますますニーズが高まっている事業であり、地域全体の特別支援教育の更なる充実を目指していく。自立活動教員の増員やLD等通級教室のあり方を引き続き、検討していく。
--------------------	---